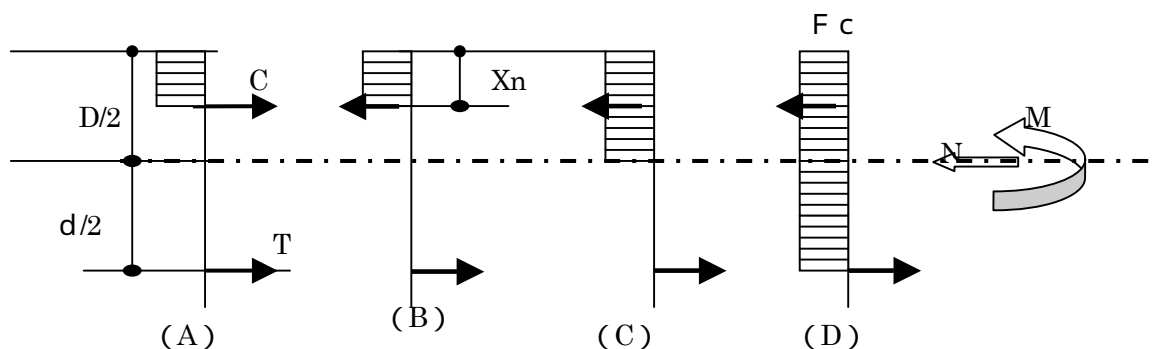


問題 教科書 (p112) 演習問題 5 - 1 に示す断面を次のように読み替えるたうで
図 1 に示す応力状態 (A) ~ (D) での M, N をもとめ 図示せよ

柱短期軸力 150tf → 2000kN
主筋 D22(SD35) → D22(SD345)
コンクリート F_c 210kgf/cm² → 21N/mm²
せん断補強筋 記述無し → D13 (SD295) @200
 $d=0.8D$ $D=600\text{mm}$ コンクリート外縁から鉄筋重心までの距離 0.1D



コンクリートの応力は F_c で矩形分布、→印は鉄筋応力 (降伏している)
引張側鉄筋はすべて引張で降伏している。
(B) ~ (D) では 圧縮側鉄筋は圧縮で降伏している。

問題 2 問題 1 の柱の短期許容せん断耐力をもとめよ。 短期設計せん断力が 300 kN で有るという、不足する場合は 必要せん断補強筋をもとめよ。